

- 1 単元名 説得力のある文章はどちらか自分の考えを意見文に書こう。
教材名「黄金の扇風機」,「サハラ砂漠の茶会」(東京書籍 3年)
- 2 本単元で育成する資質・能力
(1) 説明的な文章に用いられている漢字について正しく読み, 文や文章の中で使うことができる。
(知識及び技能)
(2) 文章の構成や論理の展開について評価することができる。
(思考, 判断, 表現)
(3) 進んで文章の構成と論理の展開を評価し, 自分の考えを意見文に書き表そうとしている。
(学びに向かう力, 人間性等)

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・文章に用いられている漢字を正しく読み使っている。	・文章の構成や論理の展開について特徴や効果をまとめ, 評価している。 (C-U)	・説明的な文章を読み, 文章の構成や論理の展開を評価し, 自分の考えを意見文に書き表そうとしている。

4 単元について

(1) 教材観

本教材は, 文章の構成と論理の展開を評価することをねらいとしている。「黄金の扇風機」も「サハラ砂漠の茶会」も, 美に対する筆者の主張が書かれている説明的な文章である。主張は異なり, 構成や論理の展開の仕方も異なる。そのため, 文章の構成や論理の展開を比較し, 評価することに適した教材であると考ええる。

(2) 生徒観

本学級の生徒は, 学力アップ問題IV(平成31年*月*日実施, 第3学年*組*人)の「書き手の論理の展開を捉え, 文章の内容を正確に理解しているかどうか」をみる設問で, *人中*人が段落の役割・内容の説明について適切な当該段落を選択することができなかった。また, 平成31年度全国学力・学習状況調査(平成31年*月*日実施, 第3学年*組*人)では, 「文章の構成や展開, 表現の仕方について, 根拠を明確にして自分の考えをもつこと」をみる設問において*人中*人が誤答であった。誤答を分析すると, 文章の内容の一部を捉えることはできるが, 文章の構成や展開, 表現の仕方について, そのような表現をした書き手の目的や意図, その効果を考えることができなかった。また, 書かれている内容を的確に捉えたり, 文章全体と部分との関係を考えたりすることができなかった。令和元年5月に行った, 二つの文章を比較して読み, 一方の文章の改善されている点について指摘する問題では, *人中*人が文章の構成が分かりやすく適切なものになっていることを指摘できなかった。これらのことから, 文章の構成や論理の展開について評価する学習活動が必要であると考ええる。

(3) 指導観

本単元では, 中学校第3学年「黄金の扇風」,「サハラ砂漠の茶会」において, 二つの文章を比較して読み, 説得力のある文章はどちらか自分の考えを意見文に書く言語活動を設定する。第一次では教材文の比較読みを行う。まず, 文章の構成や論理の展開を捉えるために, 段落の役割が主張, 体験, 考察のいずれかを指摘し, その効果について考える活動を行う。次に, 文章の構成や論理の展開について自分の考えをもつために, 思考ツールである座標軸とPMIを用いて, 文章を比較し交流する活動を設ける。観点に沿って点数を記入し考えを可視化する座標軸を活用し, 点数の根拠を示しながら交流するとともに, 長所と短所を整理するためのPMIを用いて文章の長所と短所をより多く取りあげるようにして, 討論会を行う。そして, 文章の構成や論理の展開について評価するために, PMIを基に, どちらの文章が説得力があるか意見文にまとめる。第二次では, 二つの新聞の社説を比較して読み, PMIを用いて文章の構成や論理の展開の長所, 短所を確認し意見文を書く活動を設ける。

5 単元の指導計画（8時間扱い）

次時	学習内容・活動	指導上の留意点（◎評価）
1	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習計画表から単元の見通しを持つ。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習計画表を見て単元目標、単元を通して行う言語活動、学習計画を確認する。 ○「黄金の扇風機」,「サハラ砂漠の茶会」を読み、語句の意味を調べる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>課題 「黄金の扇風機」,「サハラ砂漠の茶会」の共通点、相違点は何だろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ベン図を用いて共通点を相違点を整理する。 <ul style="list-style-type: none"> ・個人で共通点、相違点を書き出す。 ・グループになり、共通点、相違点を確認し整理する。 ・学級全体で共通点、相違点を確認し、整理する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>まとめ 共通点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「美」についての説明的な文章である。 ・筆者の体験したことから筆者の主張が述べられている。 <p>相違点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「黄金の扇風機」は、「美」はさまざまに変化と言っている。 ・「サハラ砂漠の茶会」は、美しいものは誰が見ても美しいと言っている。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意味調べは、教師が指定した語句に加えて、生徒が調べたい語句を調べられるよう、ワークシートに空欄を設けておく。 ・観点を設けないことで、生徒が気づいたことを書き込めるようにする。 ・グループでは、ホワイトボードに考えを付け加えていく。 ・各グループのホワイトボードを比較し、出された考えを網羅できるようにする。 <p>◎文章を読み、意味を調べてワークシートに書いている。 （知）【ワークシートの記述分析】</p> <p>◎説明的な文章を比較して読み、ベン図に共通点と相違点を書き出している。 （思）【ベン図の記述分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りは字数制限を設けることで条件付き作文に慣れるようにする。
2	<p>2</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>課題 「黄金の扇風機」,「サハラ砂漠の茶会」はどんな文章の構成や論理の展開になっているだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○2つの文章を比較して読み、文章の構成と論理の展開を捉える。 <ul style="list-style-type: none"> ・キーワード、接続表現に着目しながら読む。 ・主張と体験、考察を指摘する。 ・主張と体験、考察をグループで確認する。 ・主張の位置から文章の構成を指摘し、グループで確認する。 ・それぞれの文章の構成の効果について考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>まとめ 「黄金の扇風機」双括型 主張→体験・考察→主張 「サハラ砂漠の茶会」尾括型 体験・考察→主張</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文は一枚の用紙に印刷して提示することで文章の構成や論理の展開を比較しやすいようにする。 ・主張や体験、考察は付箋で色分けし、該当する文に貼付することで比較しやすいようにする。 <p>◎主張と体験、考察を指摘し、双括型か尾括型を捉え、文章の構成の効果について考えている。 （思）【ワークシートの記述分析】</p>
3	<p>3</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>課題 「黄金の扇風機」,「サハラ砂漠の茶会」はどちらの方が説得力があるだろうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○文章の構成や論理の展開について評価し、交流する。 <ul style="list-style-type: none"> ・評価の観点に沿って点数をつける。 ・それぞれの文章の評価を座標軸に記入する。 ・グループになり、座標軸をもとに評価を確認し、評価の根拠を交流する。 ・グループで出た評価の根拠を、学級全体で共有する。 ・評価の観点に沿って再度点数をつける。 ○本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最終的には、自分の考えを意見文に表すことを確認することで、見通しをもって活動に取り組めるようにする。 ・評価の観点を示し点数化し座標軸に評価を記入することで各自の評価を可視化し交流しやすくする。 <p>◎観点に沿って座標軸に評価を記入しその根拠を明確にしている。 （思）【座標軸の記述分析】</p>

5
本
時

- 4 ○立場を決めて、どちらの文章が説得力があるか討論をする準備を行う。
 - ・同じ立場の生徒同士でグループを作り、PMIにそれぞれの文章の長所と短所を整理する。
 - ・PMIをもとにグループで立論の仕方を考える。
 - ・PMIをもとにグループで質疑の仕方を考える。
 - ・PMIをもとにグループで反論の仕方を考える。

- 本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。
- 立場を決めて、どちらの文章が説得力があるか討論をする。
 - ・1回目の討論を行う。討論を行わないグループは評価シートに双方のグループの評価と助言を記入する。
 - ・討論を行っていないグループ同士で討論を行う。1回目の討論を行ったグループは評価シートに双方のグループの評価と助言を記入する。
 - ・評価シートを交換し、2回目の討論に向け、立論や質疑、反論の仕方を修正する。
 - ・2回目の討論を行う。討論を行わないグループは評価シートに双方のグループの評価と助言を記入する。
 - ・2回目の討論を行っていないグループ同士で討論を行う。2回目の討論を行ったグループは評価シートに双方のグループの評価と助言を記入する。
 - ・評価シートを交換する。
 - ・討論を通して新たにわかった文章の特徴をPMIに追記する。

- 6 ○本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。
- どちらの文章が説得力があるか、意見文を書く。
 - ・座標軸やPMIをもとに、自分の立場を決める。
 - ・自分の立場の根拠を複数用意する。
 - ・400字で意見文を書く。

まとめ

- 「黄金の扇風機」の方が説得力がある。

「黄金の扇風機」は双括型で、主張が繰り返され印象に残りやすい。しかし、「サハラ砂漠の茶会」の説明は千利休について触れているが筆者の主張と直接の関わりはなく、蛇足である。このため、「黄金の扇風機」の方が説得力があると考ええる。
- 「サハラ砂漠の茶会」の方が説得力がある。

「サハラ砂漠の茶会」は、根拠に自分の体験だけでなく、別の具体例を用いて説明している。しかし、「黄金の扇風機」は根拠として挙げているのが自分の体験と考えのみである。このため、「サハラ砂漠の茶会」の方が説得力があると考ええる。

- 意見文をグループで読み、文章の構成や論理の展開に触れているか確認し、評価シートに書く。

- 友達の見意見文の発表を聞く。
- 本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。

2 7

課題 どちらの社説の方が説得力があるだろう。

- 立場を決め、根拠を整理する。

- ・次時の討論の準備として交流することを確認することで、見通しをもって活動に取り組めるようにする。
- ・Pには長所、Mには短所、Iにはその他を記入するとともに、長所や短所から質疑や反論を考えることを確認する。
- ◎各文章の長所と短所をPMIに記入し、討論の立論、質疑、反論を考えている。

(思) 【PMIの記述分析】

 - ・グループ対抗で討論するゲーム性をもたせることで、関心をもって活動できるようにする。
 - ・討論は立論、質疑、反論で構成する。
 - ・評価シートに評価の観点を示すことで、観点を意識して評価できるようにする。
 - ・評価シートを渡す際に、口頭でも感想を伝えることで過不足なく評価を交流できるようにする。
 - ・2回目の討論は、1回目の討論の反省を踏まえて行う。

- ◎文章の構成や論理の展開について根拠を明確にして討論を行っている。

(思)

【PMI・評価シートの記述分析】

- ・座標軸やPMIの記述を見て自分の立場を決めることで、作文の中心となる根拠の説明を書きやすくする。
- ・作文は個人で行うが、学習形態はグループとすることで、わからないことを交流しながら活動できるようにする。

- ◎文章の構成や論理の展開を評価し自分の考えを意見文に書き表そうとしている。

(主) 【意見文の記述分析】
- ◎文章の構成や論理の展開の観点から文章を評価している。

(思) 【意見文の記述分析】

- ・評価シートには評価の観点を明記しておくことで、文章の構成や論理の展開に着目して書けているかを評価できるようにする。

- ・最近の話題について書かれた社説を取り上げることで、関心を持って活動できるようにする。
- ・本時の学習では、第一次で意見文

8	<ul style="list-style-type: none"> ラグビーワールドカップ2019の社説を、キーワード、接続表現に着目しながら読む。 ベン図に共通点と相違点を整理する。 主張と体験、考察を指摘する。 主張と体験、考察をグループで確認する。 評価の観点に沿って点数をつけ、座標軸に評価を記入する。 グループで評価と根拠を確認する。 PMIを用いて双方の文章の長所と短所を整理する。 <p>○意見文を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 立場を決める。 前時で整理した社説の特徴をもとに、根拠を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>まとめ</p> <p>「○○新聞」の方が説得力がある。「○○新聞」は双括型であるため主張を意識して読みやすい。加えて、根拠の説明で具体例を示すなど読み手を意識した展開になっている。これらのことから、「○○新聞」の社説は説得力があると考える。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 400字で意見文を書く。 <p>○意見文をグループで読み、文章の構成や論理の展開に触れているか確認し、評価シートに書く。</p> <p>○友達の意見文の発表を聞く。</p> <p>○学習を振り返る。</p>	<p>を評価してきた活動を、別の文章で行うことを伝える。</p> <p>◎文章の構成と論理の展開に着目し根拠を明確にして評価している。 (思) 【座標軸の記述分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 座標軸やPMIの記述を見て自分の立場を決めることで、作文の中心となる根拠の説明を書きやすくする。 作文は個人で行うが、学習形態はグループとすることで、わからないことを交流しながら活動できるようにする。 <p>◎文章の構成や論理の展開を評価し自分の考えを意見文に書き表そうとしている。 (主) 【意見文の記述分析】</p> <p>◎文章の構成や論理の展開の観点から文章を評価し、意見文を書いている。 (思) 【原稿用紙の記述分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価シートには評価の観点を明記しておくことで、文章の構成や論理の展開に着目して書けているかを評価できるようにする。
---	---	--

6 本時の学習

(1) 目標

文章の構成や論理の展開について、根拠を明確にして評価することができる。

(思考・判断・表現)

(2) 展開

学習内容・活動	指導上の留意点(◎評価)
<p>1 学習課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「黄金の扇風機」,「サハラ砂漠の茶会」はどちらの方が説得力があるだろうか。</p> </div> <p>2 討論の進め方を確認し、準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 討論の進め方 <ol style="list-style-type: none"> ①「黄金の扇風機」立論 ②「サハラ砂漠の茶会」質疑 ③「サハラ砂漠の茶会」立論 ④「黄金の扇風機」質疑 ⑤反論準備 ⑥「サハラ砂漠の茶会」反論 ⑦「黄金の扇風機」反論 ※討論していないグループは評価をする。 <p>3 討論する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 1回目の討論を行う。 (2) 2回目の討論に向けた準備をする。 (3) 2回目の討論を行う。 <p>4 PMIにそれぞれの文章の長所、短所を書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「黄金の扇風機」は双括型で主張をつかみやすいが、根拠を捉えづらい。 「サハラ砂漠の茶会」は根拠に実体験と具体例を示して説明していて客観性があるが、尾括型のため主張にたどり着くまで時間がかかる。</p> </div>	<p>・前時までの学習を生かして、文章の構成と論理の展開に着目して討論を行うことを伝えることで、今までの学習を意識して討論に臨めるようにする。</p> <p>・討論の進め方を伝えることで、本時の学習に見通しをもてるようにする。</p> <p>・グループの構成は3人とし、全員が意見を述べられるよう役割を分担する。</p> <p>・討論を評価する際は評価シートを用いることで観点を明確にできるようにする。</p> <p>※努力を要する生徒には、討論用の原稿を活用するよう促すことで、討論に参加できるようにする。</p> <p>◎文章の構成や論理の展開について根拠を明確にして討論を行っている。 (思) 【PMI・評価シートの記述分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りは字数制限を設けることで条件付き作文に慣れるようにする。
<p>5 本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。</p>	